

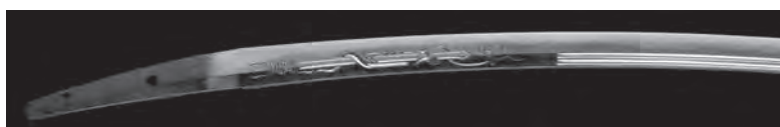
当館では平成十七年三月に、人間国宝・天田昭次氏の仕事を紹介する展覧会「鉄と日本刀」展を開催しました。今回は初めて刀剣美術を目にする方々にも親しめるように、日本美術刀剣保存協会新潟支部との共催により、同支部会員が所蔵する作品をご紹介します。

本来武器である日本刀は、第二次世界大戦後、連合国軍（GHQ）によって一時回収の対象になりましたが、その美的価値が認められ、世界的にも類例のない優れた美術工芸品としてひろく認知されてきました。今日では専門家のみならず若年層を中心にした愛好家も増え、日本人が継承してきたその独特の鑑賞文化があらためて注目されています。

この展覧会では、日本美術刀剣保存協会新潟支部会員愛蔵の刀剣を中心に、無銘伝吉岡一文字や、無銘元重などの古刀をはじめ、武蔵大掾藤原忠廣などの新刀や新々刀、天田昭次の現代刀など、新潟市内で所蔵される刀身約四十口と刀装具を展示いたします。愛好家をはじめ、はじめて刀剣にふれる方々もぜひご観覧ください。



無銘 元重



相州住助廣



陸奥大掾三善長道



池田龍軒一秀



五島源正隆



鐔 四方青海波波文透

※日本美術刀剣保存協会新潟支部とは
昭和25(1950)年に設立された愛刀家団体の地方組織のひとつ。
県内に同支部と長岡支部がある。
近年は若い世代の会員も増え、定期的に行われる鑑賞会を通じて熱心な活動を継続している。

会期中のイベント

◆目で楽しむ刀剣（展示鑑賞会）

日時 毎週日曜日
午後1時30分から
（5月6日は
午後3時30分から）
会場 本館1階企画展示室
定員 なし
（申込不要、当日の観覧券
必要、小中学生無料）

◆耳から学ぶ刀剣（公開講座）

①「世界に誇る日本刀文化」
講師 酒井忠久氏
（公益財団法人
致道博物館館長）
日時 4月21日（土）
午後1時30分から
会場 本館2階セミナー室
定員 80名（要事前申込、
多数の場合抽選、参加無料）
※参加希望の方はEメール、FAX、
往復はがきのいずれかに①講座名・
②お名前・③ご住所・④連絡先電話
番号を記入し、みなとぴあ「刀剣
講演会係」まで。しめきりは4月
14日（土）必着。

②「日本刀の魅力とその楽しみ方」

講師 近藤昌敏氏
（日本美術刀剣保存協会
新潟支部支部長）
日時 5月6日（日）
午後1時30分から
会場 本館2階セミナー室
定員 80名（先着順、当日の観覧券
必要、小中学生無料）
※参加希望の方には、当日企画展
受付にて整理券を配布（午前11時
より、定員になり次第しめきり）。



交通案内

【新潟駅万代口から】

- 新潟市観光循環バス 《朱鷺メッセ先回り》25分「歴史博物館前」下車すぐ
- 路線バス 《萬代橋ラインー青山方面行き》6分「本町」下車、乗り換え徒歩5分
《東堀通線ー入船営業所行き》「東堀通七」から乗車8分「歴史博物館前」下車すぐ
- 路線バス 《柳都大橋線ー入船営業所行き》12分「湊町通二ノ町」下車徒歩8分

【市役所から】 路線バス 《東堀通線ー入船営業所行き》13分「歴史博物館前」下車すぐ

【お車で】 新潟バイパス紫竹山ICより約15分（駐車場73台収容可能）
「信濃川ウォーターシャトル」が敷地脇より発着



〒951-8013 新潟市中央区柳島町 2-10
TEL: 025-225-6111 FAX: 025-225-6130
メール: museum@nchm.jp WEB: http://www.nchm.jp/